

## 第9回社会貢献大賞審査結果について

平成17年から会員(都府県方面遊協)の行った優れた社会貢献事業を顕彰する「社会貢献大賞」を実施し、マスコミ始め内外に多くの感動と反響を与えてきた。第9回社会貢献大賞については、平成25年1月から12月までの1年間に行った社会貢献活動を対象として、都府県方面遊協が実施した事業のほか、規模は小さくとも地域への貢献度の高い支部組合や組合員ホールが実施した事業を、事業の実施主体ごとに募集した。

### 1. 募集結果

2月末日に申請をメ切った結果、32都府県方面遊協から74件の申請があり、内訳は、実施主体別で、都府県方面遊協28件、支部組合17件、組合員ホール29件であった。昨年は30都府県方面遊協から、実施主体別に、都府県方面遊協28件、支部組合15件、組合員ホール32件、合計で75件の申請であり、昨年とほぼ同程度であったといえる。

### 2. 審査結果

3月27日の常任幹事による第1次審査会を経て、4月16日に「社会貢献活動審査委員会」を開催し、企画の独創性、実施効果、継続性、地域からの期待度などをもとに、議論、審査した。

その結果、第9回社会貢献大賞を兵庫県遊技業協同組合の「『兵遊協/障害者ぬくもり応援団』を中心とした障害福祉活動の推進」事業に決定したほか、合計13の事業を表彰することとした。

審査結果と顕彰事業の詳しい事業内容は、この「社会貢献活動年間報告書」に記載されている通りである。なお、結果的に顕彰には至らなかったものの、高く評価され最終審査にノミネートされた事業は次のとおりである。

#### 都府県方面部門

- 東京都遊技業協同組合  
「心の東京革命『親子の絆コンサート』」事業
- 新潟県遊技業協同組合  
「くるまDe外出えがお満載応援」事業
- 奈良県遊技業協同組合  
「災害時要援護者を守るため福祉避難所30ヶ所に『非常用発電機』の贈呈」事業
- 和歌山県遊技業協同組合  
「2015紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会支援」事業
- 鹿児島県遊技業協同組合  
「テレビ、インターネット、新聞折り込みチラシ等あらゆる広報媒体を活用した県内における子ども車内放置事故防止活動の推進」事業

#### 支部組合部門

- 東京都遊技業協同組合  
綾瀬遊技場組合、竹ノ塚遊技場組合、千住遊技場組合、西新井遊技場組合、田園調布遊技場組合、東大和遊技場組合、立川遊技場組合、池袋遊技場組合、大崎遊技場組合  
「災害用携帯トイレ寄贈」事業
- 大阪府遊技業協同組合 四條畷遊技業組合  
「ひたたくりなど街頭犯罪抑止活動」事業
- 大阪府遊技業協同組合 東淀川遊技業組合  
「災害救助物資等の供給等に関する」事業
- 岡山県遊技業協同組合 総社支部  
「長期間にわたる社会福祉活動及び防犯活動支援」事業
- 広島県遊技業協同組合 広島西遊技業防犯協力会  
「スポーツ活動振興を通じた青少年健全育成」事業

#### 組合員ホール部門

- 茨城県遊技業協同組合 有限会社伸和商事  
「シンワ杯 第2回学童軟式野球大会の開催」事業
- 埼玉県遊技業協同組合 サンキョー株式会社  
「『SAP草加 防犯パトロール隊』による安心安全まちづくり活動」事業
- 静岡県遊技業協同組合 株式会社アプリー  
「介護施設へ古タオル寄贈」事業
- 兵庫県遊技業協同組合 アンダーツリー株式会社、株式会社タウンライト  
「KICONA CONTRIBUTE TO SOCIETY PROJECT(キコーナ社会貢献活動)」事業
- 岡山県遊技業協同組合 株式会社成通  
「長期にわたり社会福祉活動及び社会貢献活動」事業

以上

